

第14回体育大会 盛大に開催！

佐志岳から臨む90名の若き精鋭たち

佐志岳

令和元年6月
文責：森健治



去る六月二日(日)、お陰様を持ちまして、第十四回体育大会を無事に終えることができました。多くの来賓や地域の皆さまから、「整然とした体育大会でした。」「演技や種目のみならず行進や返事などすがすがしいものでした。」「閉会式まで感心しながら見させてもらいました。」など、数々のお褒めの言葉をいただきました。私自身も南部中での初めての体育大会でしたが、まったく同様の感想を得ていたので、この言葉の意味するものがよく分かりました。子ども達の何事にも真摯に取り組む姿勢、最後まで貫く姿勢、周囲を本気で応援する姿勢など、南部っ子の魂を感じたところでした。保護者の皆さまの日頃からお子様に関わっておられる姿が、そのまま表れた体育大会だったのではないのでしょうか。

生徒応援の際には、上記写真のように、PTA会長●●●様と●●●様による佐志岳中腹からのエールが届きました。以前、南部中の体育大会では、生徒自身が開会式前に佐志岳頂上まで登り、応援旗を立ててきていた。"とも聞いています。その伝統を何年かぶりに復活する形で再現していただきました。佐志岳からの眺めは壮大で、子ども達の必死に応援する声もしっかりと届いていたそうです。歴史ある南部中学校が街中に響き渡った素敵なひとときでした。お二人の登山に感謝しながら、今後の子ども達の健やかな成長を祈念したいと思います。

(写真提供 / ●●●様)



赤群応援団長

短い時間の中でも完成度を高めようと試行錯誤した努力が実って良かったです。ついてきてくれたみんなには感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

●●●●●くん

実行委員長

実行委員長としてスローガンの下、一生懸命で感動の思い出をつくることができました。今後の行事でも一つ一つを大事にしていきたいで

●●●●●くん

黄群応援団長

最初はまとまりがなくやばいと思いましたが、本番では全員が一つになってできたので団長としてホッとします。とてもよかったです。

●●●●●くん

先に行われた市
中総体では、2
つが優勝を
成し遂げまし
た。校長室に燦
然と輝く2本の
優勝旗、まさに
優勝利、まさに
子ども達の熱い
気概をビシビシ
感じています。
7月27日、5
8月2日、6
の活躍が期待さ
れ、ますますの
及ばず、それら
もすべからず、
目標に向けて、全
校朝会にて、全
一、負けた悔しさ
を絶対忘れない
ささげ、その悔し
ささを生かして
は、必ずしも
す。燃えて、ま



「くまっく」